



とまさの岸 野 雅 人



▲みつまた祭り

問

まちづくり基本条例実践のため、町民と行政の信頼関係をつくれ

職員全体で分担・担当を決め、独居老人世帯・老々介護者世帯などを、訪問した後に登庁し、報告確認をすてはどうか。

答 手いっぱいできない。

役場発注の見積りでは、他市町村の業者との底なしの価格競争があり、町内事業者の「行政への信頼」は損なわれている。入札にあたっては営業所や町民雇用の有無などの条件設定は行なえないか。

問

特色ある教育・文化活動にいかに取り組むか

答 公正公平にやっている。

「雪国」と「北越雪譜」。

小・中学生の朗読や暗唱に、来年度からでも取り組めないか。



答 検討していない。地域の宝探しに取り組む。

学力向上へ、どんな手だてをお考えか。(親学というアプローチもあるが...)

答 姿勢、挨拶、ほめる。教師塾の開催。

現行の各地区の運動会・スキー大会・伝統ある風習・行事などへの今後の参加について確認したい。

みつまた祭りなどは公欠、総合学習として授業扱いにも。職員・教員は、今までのバックアップ体制を。

休日の地区合同開催行事は今後も同様。

問

災害対策、魅力発信等、喫緊の課題。文教施設統合で財政は硬直化しないか

問 昨今の豪雨は、ハザードマップの想定外。特に湯沢では、再調査、防災無線、避難計画と訓練が必要では。

答 県に伝え、できるだけ早く対応したい。

問 向う3年の魅力発信・誘客宣伝・産業育成は重要。2



▲時間雨量65mmで、どうなる?

億円程度を3年間増額など、取り組めないか。

答 千載一遇の好機だが、お金をかけぬよう考えている。

問 財政の硬直化が心配。中学校以外は急がず、町民の生命・財産・経済活動を守ることが優先すべきでは。

答 安心安全な教育、遅らせない。

問 役場庁舎の安全性は。

答 来年度の耐震補強を検討。